

第 26 回新型コロナウイルス感染症対策会議】

R2.11.12 PM1:45～

5F 大会議室

出席者：金井会長、水谷・神田・廣澤副会長

桃木・松本・丸木・登坂・松山・長又・寺師・鹿嶋・小室常任理事

県行政（保健医療部 唐橋副部長・横内課長・涌井主幹）

金井会長

今回 26 回目となる。本日も県保健医療部から出席いただいている。診療・検査医療機関については、1,000 は超えてもらいたと考えている。14 日が締め切りということで、毎日毎日増えているので、1,000 にはいくと思う。また、全国的に形が変わってきたということも含め、県から報告いただきたい。

唐橋副部長

まず発生状況であるが、資料 1 をご覧いただきたい。埼玉県でも一昨日からかなり変わってきたような気がする。11 月 11 日までの累計陽性者数が 6,479 名で、11 月 11 日の陽性者数が 116 名となっている。1 日とすると過去最高の発生状況となる。現在の患者数が 679 名で、4 月のピーク時と同等になっている。入院中の患者が 344 名で、現在確保している病床数からは余裕があるが、少しずつ増えている状況である。高齢の患者が増えてきており、予断を許さない状況である。11 月に入って大型のクラスターが、川口の特養や朝霞の特養で発生し、そこでまとめて感染者数が増加したが、一昨日、昨日の状況をみると、家庭内等、市中感染の色が濃くなってきている。全国的に同様な状況となり、注意を要する必要がある。2 枚目以降は、これまでの傾向をグラフで示したものである。2 ページの状況をみると第 3 波といえるものと考えている。3 ページは病床使用率の状況である。4 ページは陽性率であるが、3%弱で推移していたが、直近で 3%を超えてきた。発生状況は以上である。診療・検査医療機関にご協力いただいている件について、涌井から報告させていただく。

涌井主幹

診療・検査医療機関の指定状況等について説明する。本日時点で 886 の医療機関に申請いただいている。今週に入ってから 1 日 60 医療機関程度のペースで増え始めている。1,000 や 1,200 という数も見えてきたかなと思う。10 月下旬から各郡市医師会を回らせていただき、特に手続き面や補助金について説明させていただいている。直近の説明会では、「県医師会から会長の名で F A X をいただいたこともあり、申請

する」という話もいただいている。申請があまり進んでいなかった地区でも、まわりの状況をみながら、申請に前向きな反応をいただいたり、若い先生方が、「実はやりかった」という形で色々質問等もいただいた。大きな流れとしては、制度に対する質問や公表への疑問などから、手続きに関する質問が増えてきた。補助金については、「わかりづらい」という意見があったことから、補助金ガイドをみていただいたところ、「診れば診るほど補助金が減るというのはおかしい」というような、中身に関する疑問に変わり、その後、最近では、「補助金に頼っても仕方ないので、補助金は保険程度と理解し、診療報酬で頑張ろう」という意見もいただいている。一部の地区については、なかなか理解をいただけないようなところもあるが、丁寧に説明し、少しずつ理解いただいているものと思う。数としては、現在 886 で 1,000 という数もみえてきたところで、12 月初めには医療機関を公表できるようすすめたいと考えている。可能であれば、なるべく早くしたいと思っている。

金井会長

相談センターについて、説明いただきたい。

横内感染症対策課長

現状は、埼玉県とさいたま市は看護協会に委託し、川越、越谷、川口については、それぞれ個別に実施している。休日・夜間については、県民サポートセンターで受けている。今後、資料2のとおり、オール埼玉という形で、受診・相談センターにおいて相談を受けられるようにしたい。委託については看護協会に委託をするということで、まず県民は診療・検査医療機関に相談することとなるが、電話相談ということで、受診・相談センターに相談することもあることとなる。さいたま市については、さいたま市民が直接相談できるセンターとして、引き続き現行のセンターも存続させる。もし受診・相談センターで相談を受けきれない場合は、県または4市の保健所にいくように考えている。

小室常任理事

地元の市でも独自で補助金を出し、医療機関の公表を考えており、県の公表時期を待たずに公表するといっていたので、県が公表するまで、待つよう依頼した。

金井会長

そのように指導いただきたい。

今後、年末年始の問題も出てくる。各都市で在宅当番医制度を実施していると思うが、その中でどうしていくかということを考えなくてはならない。そこについては、各都市医師会にお任せしたいと思うので、了承いただきたい。ただし、新型コロナについては、国、県が対応すべきこ

となので、その部分の補助等については、また考えていかななくてはならないと思う。

長又常任理事

地元で年末年始の体制について検討したが、検査会社が休みということで暗礁に乗り上げた。県から業者にお願いすることはできないか。

涌井主幹

現在、疾病対策課から各民間検査会社に年末年始についての業務についてお願いするとともに、実施するかしないかの調査を行っており、25日くらいまでに回答がある予定である。その中で、やっているところを紹介していこうと考えている。

金井会長

今月中には、取りまとめすることとする。

[総合トップ](#) > [健康・福祉](#) > [医療](#) > [感染症対策](#) > 感染確認状況や関連情報

LINEで送る

いいね! 6,393

[ツイート](#)

掲載日: 2020年11月11日

感染確認状況や関連情報

検査陽性者・疑い例検査数の状況【11月11日現在】

※埼玉県では、当日把握した陽性者の数を即日発表しています(報道発表後、概ね21時に更新します)。

※[外部サイト](#) (図表サイト) を見る

※[県内の発生状況\(陽性確認者の状況・一覧\)](#)の詳細を見る

	検査実施 人数(※1)								退院・ 療養終了 (※2)	死亡(※3)
		陽性者数 (累積)	現在の 患者数	入院中	うち重症	宿泊療養	自宅療養	入院調整中		
11月11日	203,293	6,479	679	344	8	182	37	116	5,687	113 (97)
前日比	4,178	116	73	-3	0	27	0	49	43	0 (0)

● 県内の陽性確認者数: 6,479人 (11月11日新規公表分: 116人)

【内訳】入院: 指定医療機関83人 一般医療機関261人 計344人 (うち最重症者: 3人 重症者: 5人) [宿泊療養](#): 182人 自宅療養: 37人 退院・療養終了: 退院3,097人 療養終了2,590人 計5,687人 死亡: 113人(うち新型コロナウイルス感染症を死因とする死亡: 97人) 調整中: 116人

● 県内の疑い例検査数 ※[検査数の詳細を見る\(PDF: 937KB\)](#)

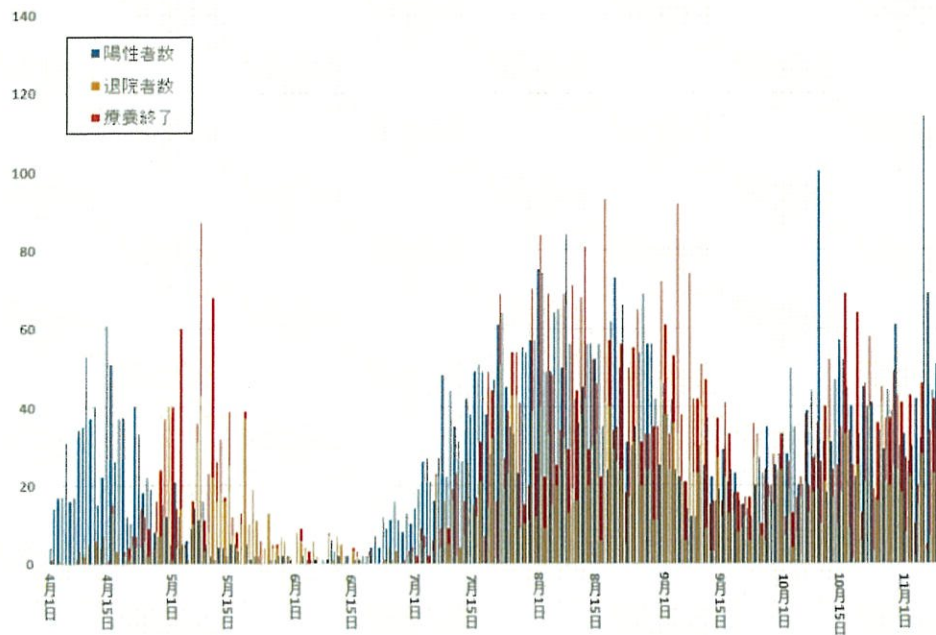
- (1) 自治体による検査 (11月11日まで): 延べ30,824人 ([さいたま市](#)・[川越市](#)・[越谷市](#)・[川口市](#)の実施分含む) 【速報値】
(2) 民間検査機関等による検査 (11月11日まで): 延べ172,469人 【速報値】

● 【留意事項】

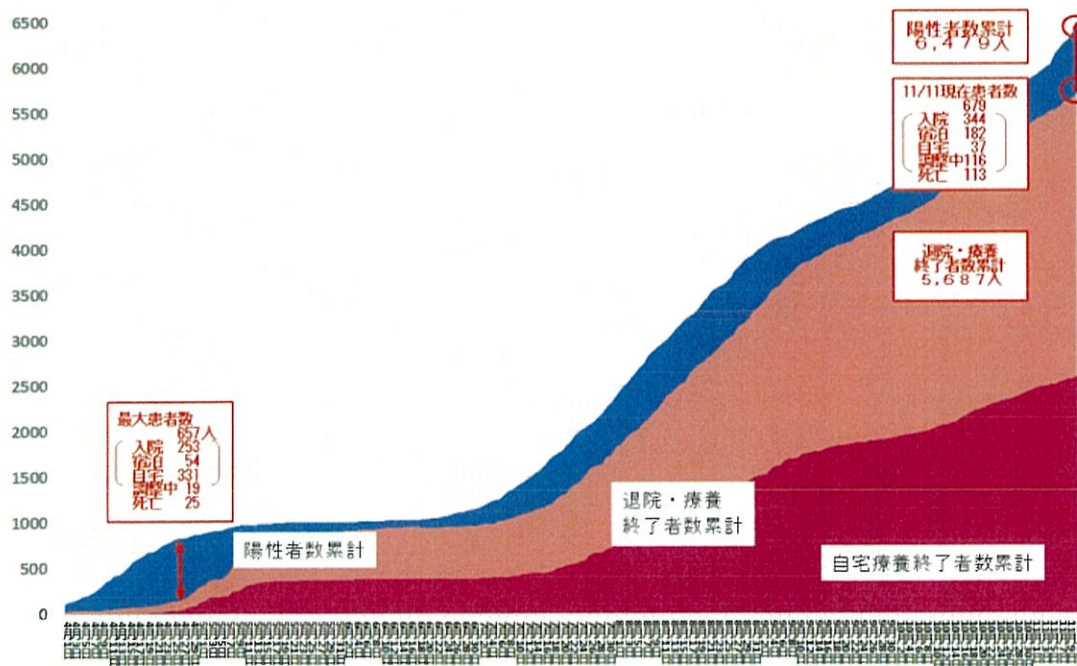
※1 検査実施人数は、同日までに実施した自治体による検査の累計と、同日までに報告のあった民間検査機関等による検査の累計の合計です。陰性確認のための検査数は含まれておりません。民間検査機関等による検査数は速報値のため、後日報告された分は報告日の検査数に計上されます。(特に休日の場合、検査実施人数の前日比は自治体による検査分のみが計上されるため、検査の実件数より大幅に少なく表記されます。)なお、右欄の陽性者数の前日比は休日の場合も含め、自治体による検査と民間医療機関等による検査で当日判明した陽性者数が計上、表記されます。
※2 4月29日以降、自宅療養中の方のうちPCR検査で陰性確認が終了した方など、感染症をまん延させるおそれなくなり、既に療養を終了した方を「療養終了」と表記しています。

※3 6月19日以降、新型コロナウイルス感染症の陽性者であって入院中や療養中に亡くなった方を「死亡」と表記し、うち新型コロナウイルス感染症を死因とする死亡者数を()内に内数として掲げています。なお、死亡には東京都が公表した1人を含みます。

陽性者数と退院・療養終了者数の推移(日別) ※再陽性者を含む



陽性者数と退院・療養終了者数の推移(累計)



病床の使用率

11月11日 感染患者受入病床使用率：34.2% 重症患者受入病床使用率：7.6%



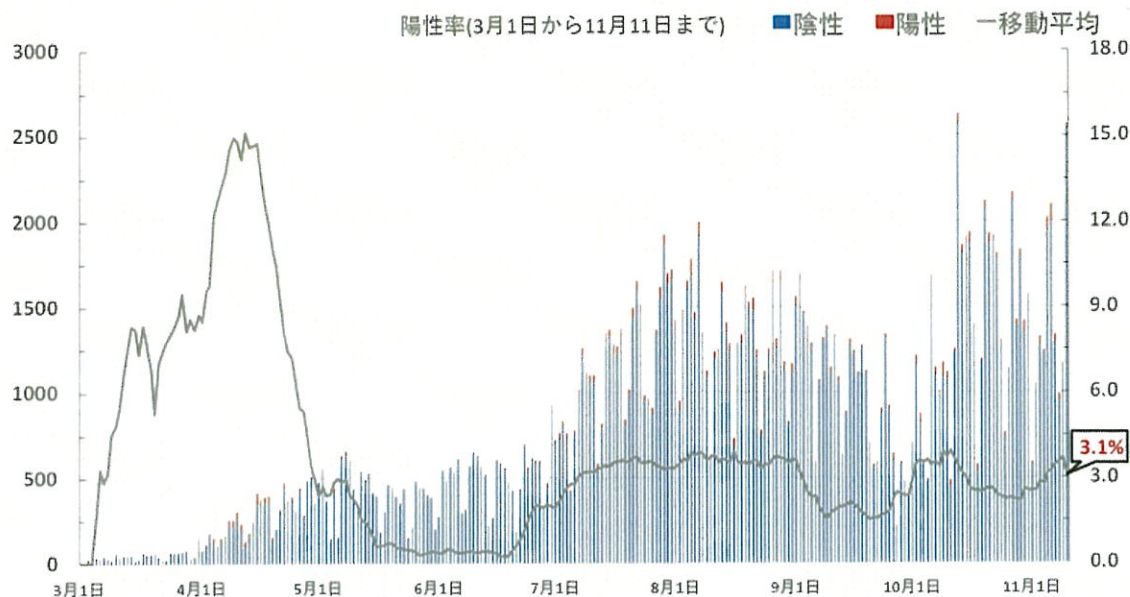
病床数の推移

日付	受け入れ可能病床	うち重症
～4月16日	225床	60床
～4月23日	300床	60床
～5月1日	457床	60床
～5月10日	575床	60床
～6月3日	602床	60床
～7月5日	240床	60床
～7月9日	420床	60床
～7月19日	600床	60床
～7月31日	600床	90床
～8月13日	683床	96床
～8月24日	967床	102床
～9月22日	974床	102床
～10月13日	984床	105床
10月14日～	1005床	105床

PCR検査の陽性率(移動平均)の推移 ※保健所設置市が実施した検査数も含む

11月10日の陽性率(移動平均)

(11月4日～11月10日の陽性率の平均)：3.1%



※陽性率について埼玉県では、民間検査の検査数等が報告されるまでのタイムラグなど日々の結果のばらつきを平準化し全体の傾向を見る趣旨から、過去7日間の移動平均の値を用いて公表しています。

具体的には、「過去7日間に判明した陽性者数」を「過去7日間に判明した陽性者数と陰性者数の和」で除した値を、その日の「陽性率(移動平均)」としています。(陰性確認のための検査は含まれません。)

※5月19日の更新から、「陽性率(移動平均)」の算出方法を各日の陽性率の1週間の平均から、上記の方法に選んで変更しました。

※民間検査分の報告の一部が未着のため、数値が暫定値です。今後、追加の報告により、選んで数値を修正する場合があります。

※10月1日からG-MISで把握した検査数により集計をしています。

3月1日以降のPCR検査の陽性率(移動平均)はこちらをご確認ください。

[3月1日以降のPCR検査の陽性率\(移動平均\) \(PDF: 91KB\)](#)

新型コロナウイルス感染症総合サイト

各種相談窓口、知事メッセージ、中小企業等の支援金等に関することは、[「新型コロナウイルス感染症総合サイト」](#)をご確認ください。

新型コロナウイルス感染症に関する基本情報

- [新型コロナウイルス感染症とは](#)
- [新型コロナウイルス感染症に関するQ&A](#)
- [新型コロナウイルスの集団発生を防ぐためには \(PDF: 557KB\)](#)
- [新型コロナウイルス感染症の予防方法Q&A\(厚生労働省\)](#)
- [手の正しい洗い方](#)
- [手洗いで感染症予防\(アルコールによる手指消毒の手順\) \(PDF: 820KB\)](#)
- [咳エチケット\(厚生労働省\)](#)

[全国の情報 \(外部サイト:厚生労働省\)](#)

重要なお知らせ

- [都内への外出についてのおお願い\(7月28日掲載\)](#)
- [8月1日以降のイベントの取扱いについて\(7月28日掲載\)](#)
- [埼玉県LINEコロナお知らせシステム \(QRコードの発行はこちら\)](#)
- [中小企業・個人事業主等家賃支援金\(7月10日掲載\)](#)
- [彩の国「新しい生活様式」安心宣言について](#)
- [最新の知事メッセージ\(7月28日掲載\)](#)

関連リンク

- [コロナウイルスに関する解説及び中国湖北省武漢市等で報告されている新型コロナウイルスに関連する情報 \(国立感染症研究所\)](#)
- [渡航者への注意喚起 \(厚生労働省検疫所\)](#)
- [新型コロナウイルス感染症について \(厚生労働省\)](#)

[総合トップ](#) > [健康・福祉](#) > [医療](#) > [感染症対策](#) > [感染確認状況や関連情報](#) > 新型コロナウイルス感染症患者の宿泊施設での受け入れ[LINEで送る](#)[いいね！ 220](#)[ツイート](#)

掲載日：2020年11月11日

新型コロナウイルス感染症患者の宿泊施設での受け入れ

新型コロナウイルス感染症患者の軽症者等を受け入れる民間の宿泊施設について、下記のとおり開設いたします。

施設名	所在地	利用開始	受入室数	受入人数 (令和2年11月11日現在)
1 東横INNつくばエクスプレス三郷中央駅	三郷市中央1-14-2	令和2年5月8日（金曜日）	153	27
2 入間第一ホテル	入間市豊岡1-15-14	令和2年5月13日（水曜日）	99	16
3 東横INN浦和美園駅東口	さいたま市緑区美園4-7-1	令和2年5月26日（火曜日）	171	51
4 加須センターホテル	加須市中央1丁目7-50	令和2年8月19日（水曜日）	70	28
5 パーシモンホテル	新座市東北2-20-3	令和2年9月8日（火曜日）	92	33

感染防止の取組

- 療養者は宿泊施設まで専用の車両で移動します。
- 療養者が宿泊施設の外に出ることはありません。
- 療養者が外部の方と面会することはできません。
- 療養者が宿泊施設のスタッフと接触することはありません。
- 宿泊施設から生じるゴミは感染性廃棄物として県が適切に保管・処理します。

お問い合わせ

保健医療部 感染症対策課

郵便番号330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂三丁目15番1号 本庁舎4階

電話：048-830-7502

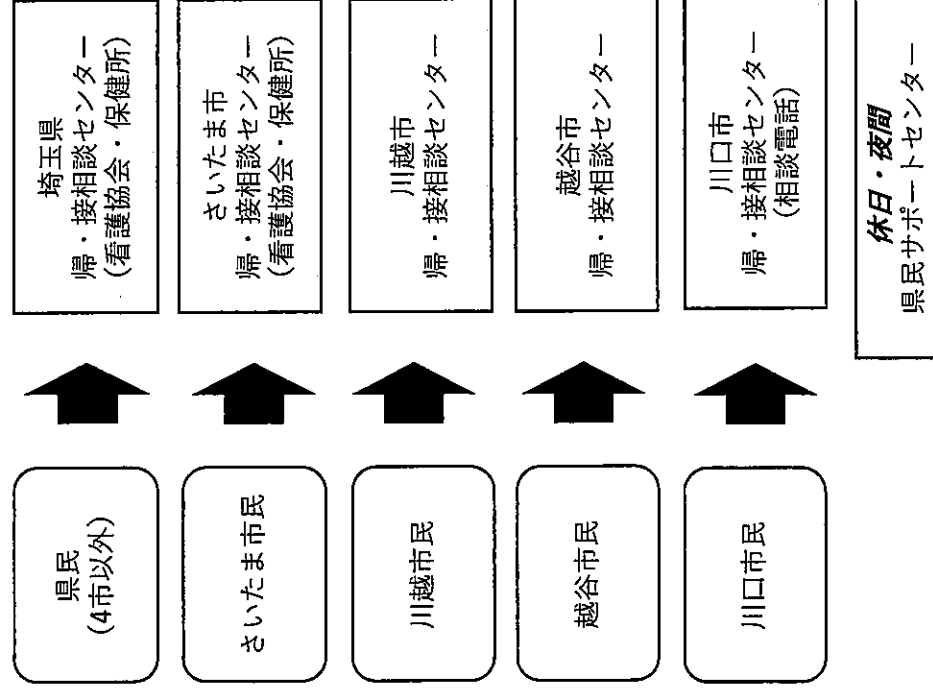
ファックス：048-830-4808

埼玉県庁 〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂三丁目15番1号 電話番号：048-824-2111（代表） 法人番号：1000020110001

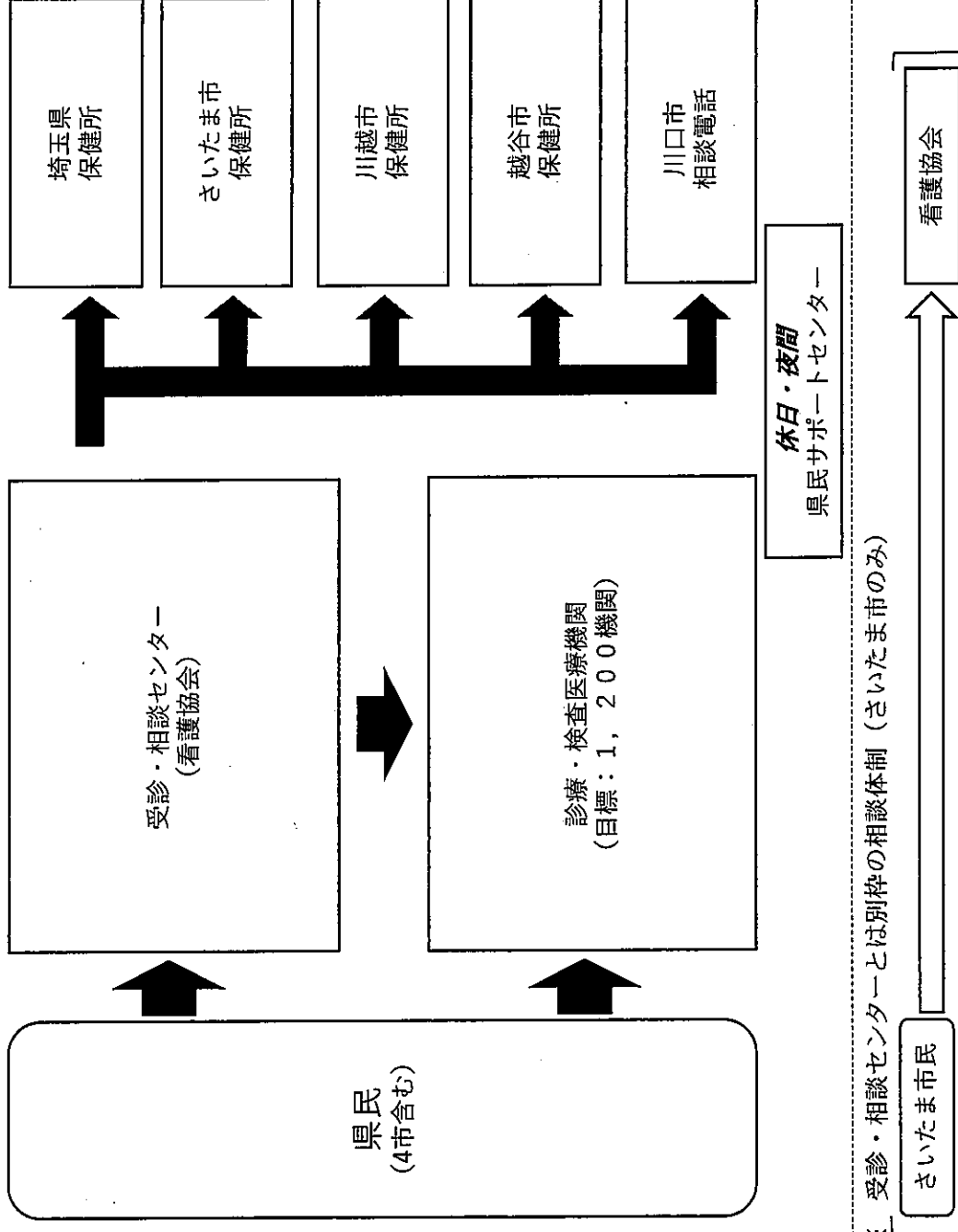
Copyright © Saitama Prefecture. All rights reserved.

埼玉県受診・相談センターイメージ

現 状



変 更 案



※ 受診・相談センターとは別枠の相談体制 (さいたま市のみ)